

温度表示システム

「KTS-SS3101-TP」

『太陽電池仕様』

製品概要

株式会社キクテック

はじめに

温度表示システムは、太陽電池を電源とした自発光サインです。

常時、設置場所周囲の外気温を測定、表示を点灯発光させることで、特に冬季での路面凍結などによるスリップ等の注意喚起を促します。また、その他の季節についても周囲の気象状況を把握する目安にもなります。

日中は、太陽光からのエネルギーを太陽電池により、光-電変換して効率よく蓄電池に充電を行ないます。また、昼夜の輝度を自動的に切り替えるので、昼夜での最適な表示を設定することができます。

温度表示システムの特長

1. 光-電変換効率の良いシリコン太陽電池を使用しているため、日照条件の悪い場合でも正常に作動します。
2. 設計に太陽電池モジュールの曇り率や安全率を掛けているため、起電に余裕があります。
3. 本体にアルミニウム合金の採用により、衝撃に強く、耐腐食性にも優れています。
4. 発光体として高輝度発光ダイオードを使用し、高視認性で球切れの心配がありません。
5. 昼夜間の発光において最適な輝度を設定できますので、認識性に優れています。
6. 日照条件の悪い日（曇天・雨天）が10日続いた場合でも確実に動作を続けます（不日照10日保証）。
7. 温度測定部にJIS A級（許容差：±0.15度以内）の白金測温抵抗体を使用し、さらに高精度な温度変換器により、高精度の温度測定を行います。

仕 様

項目	種類	温度表示システム
		KTS-SS3101-TP
		一般地域仕様
太陽電池(※)	種類	単結晶シリコン太陽電池
	最大出力	6.2W
	最適動作電圧	18.2V
	最適動作電流	3.41A
蓄電池(※)	種類	小型シール鉛蓄電池
	電圧	12V
	容量	8.8Ah
発光体	種類	高輝度発光ダイオード
	発光体	赤橙色
動作	点灯時間	昼夜点灯 (昼夜で輝度を自動変更)
材料	本体	アルミニウム合金
	リブ	標準リブ
	塗装	焼付塗装 (ブラウン色)

※本製品は機能・品質向上のため、仕様を変更することがあります。

(*) この仕様は、温度表示システム「KTS-SS3101-TP」に関する内容です。

(*) 寒冷地域仕様は、太陽電池と蓄電池の容量が1.5倍程度大きくなります。

作動概要

- ① 太陽光を上部太陽電池により光エネルギーを電気エネルギーに変換し、制御ボックス内の蓄電池に充電します。
- ② 昼夜を問わず、周囲温度を測定して点灯発光します。

添付資料

- 図面